

数 直 線



47 回生学年団紹介

『ようこそ相生高校へ』

学年主任 菱池 美保 (数学)

47 回生のみなさん、入学おめでとうございます。このたび、縁あって学年主任をすることになった菱池と申します。よろしくお願いします。人生の中で、最も濃密な思春期をともに過ごす 201 名の仲間たちと、私たち学年団 7 名が、今日ここ相生高校で出会いました。出会いとは偶然の重なりです。大人になってから振り返ったときにこの出会いを感謝できるよう、よりよい時間、よりよい三年間をみなさんと共有できればと思います。今年度は『数学Ⅰ』と『数学Ⅱ』を担当します。理数教科は苦手だという人も多いと思いますが、「もっと学びたい」授業を目指します。

ところで、学年通信のタイトルは誠に勝手ながら、わたくしと、副主任清水先生の担当教科である数学にちょっとだけからめて、「〇〇線」シリーズとしました。みなさんはこれから千日余りの高校生活を自分の目標に向かって駆け抜けることになります。でも、その足跡は必ずしもまっすぐな直線であるとは限りません。山あり谷ありのなみ線になる人、くるっと回ったループになる人、同じ部分を行ったり来たり、そこだけ太い線になってしまう人。しかし、それもまた結構。どんな線を描いても、最後は目的地に到達できるように私たちは誠意をもって皆さんを助け、励まし、誘導して行きます。ですから、まずはみなさんをお願いしたいこと……それは、情熱ある先生方の話に耳を傾け、信頼してついてきてほしいということです。共に頑張りましょう。

ちなみに第 1 号は「数直線」としました。右へ右へとどこまでも伸び続け、そこに打たれた数字は限りなく大きくなる様子は破竹の勢いです。

『成長するために』

副主任・5 組担任 清水 弘也 (数学)

47 回生のみなさん、御入学おめでとうございます。様々な夢や希望を胸に持ち、みなさんは入学してきたと思います。また、少しは高校生活に対する不安も抱いていることでしょう。まず、高校生としての生活スタイルを確立してください。3 年間を通して成長し、進路実現に向けての準備をしっかりとしていきます。そのために、自ら進んで学ぶ姿勢、主体的に行動する姿勢を身につけてください。また、コミュニケーションは挨拶から始まります。誰にでも挨拶がしっかりできる 47 回生になって欲しいと切に願います。もう一つ、様々な人との繋がりを大切にして欲しいと思います。高校生活での出会い、そこからの人との繋がりは一生のものとなります。高校卒業後の社会の中でも、そのような繋がりに助けられることがたくさんあります。みなさんも、友達だけでなく、先輩や後輩、先生方や地域の方々など、様々な人との繋がりを大切に、豊かな高校生活を送ってくれることを、期待しています。

『艱難、汝を玉にす』

1 組担任 岩井 裕子 (国語)

4 7 回生の皆さん、御入学おめでとうございます。コロナによる行動制限も徐々に緩和され、かつての日常を取り戻しつつある今、大きな希望を抱いていることと思います。君たちには、多くの新しいことに挑戦する力と時間があります。そして、本気で取り組んで失敗したとしても許される時期でもあります。尻込みせず、さまざまなことに飛び込んでください。しかしながら楽しいことばかりではありません。題にした『艱難、汝を玉にす』とは「人は難しいこと、辛い目にあった後に一人前になることができる」という意味です。学業も部活動も「しんどい、辛い」時間乗り越えてこそ、実力が付いて「楽しい」と思えるようになります。そうなるためにはまず「3 点固定」の確立を。3 点とは「起床時間・就寝時間・学習開始時間」のことです。「動画をだらだら見ている、気づけば日付が変わっていた……」などということが無いよう、自己管理を徹底してください。

期待とともに、不安もあると思います。それは皆同じ。楽しさも不安も、友達と、そして先生方と共有し、ともに前進しましょう。



西山 瀬戸 清水
中田 菱池 岩井 島本

『1年をかけて高校生活に慣れよう！』

2組担任 中田 祥太郎（英語）

74回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。1年2組を担当します、中田祥太郎（なかたしょうたろう）と申します。

高校3年間でできるようになってほしいことは沢山ありますが、皆さんにはこの1年間でとにかく「慣れる」ことを大事にしてほしいと思っています。中には不安を感じている人もいるかもしれません。「初めてだから、失敗したらどうしよう…」と。しかし、とにかく何事にも挑戦し慣れてほしいと思います。失敗は恐れなくて大丈夫です。私はもちろん、先生方は挑戦する生徒を絶対にサポートしてくれます。この1年間、色んなことに挑戦し、慣れ、新しい高校での生活を楽しんでほしいと思います。

私も本校に着任したばかりで、相生高校が「初めて」です。色々な「初めて」を皆さんと一緒に体験できるのを本当に楽しみにしています。1年間、どうぞよろしくお願いいたします！

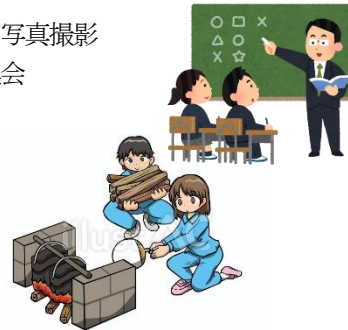
『Get your passport to the world.』

3組担任 瀬戸 良昭（社会）

47回生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ご入学されるまではコロナ禍で緊急事態宣言などいろいろとありましたが、今年度からはそういった事態が緩和され平常に戻りつつあります。だが、しかし、配信授業やリモート・ワークなど以前よりDX化（デジタル・トランスフォーメーション化）が進んだ分野もあり、そのまま以前の姿に戻ったわけではありません。さらに、ウクライナ戦争などによる物価高でもグローバルを意識させられました。校門を入ってすぐ、“Passport to the World”という看板が目に入ったと思います。そのパスポートを手に入れるためには、“Think Globally, Act Locally.”「地球規模で考えて、地域で行動」できる人材に育ってほしいと思います。グローバル化は、普遍化や経済合理性をよく求められますが、地域では経済合理性と相容れない文化や慣習などの特殊性を求められることが多々あります。グローバルかローカルかではなく、そのどちらも共にあります。相生高校でおおいに学び、世界へ羽ばたくことを期待します。そのためには、しっかり足元を見つめて、焦らず、一步一步、前に進んで下さい。

年度当初の日程

- 11日（火）離任式・対面式・オリエンテーション・身体測定・写真撮影
- 12日（水）学習オリエンテーション・芸術教科書販売・学年集会
- 13日（木）学習オリエンテーション・LHR・自転車点検
- 14日（金）野外活動（グリーンエコー笠形）
- 17日（月）～通常授業
- 18日（火）尿検査・心電図X線間接撮影
- 19日（水）スタディサポート（国数英基礎学力診断テスト）
- 20日（木）耳鼻科検診
- 28日（金）眼科検診



『3年間の高校生活のはじまり』

4組担任 西山 直輝（社会）

ご入学おめでとうございます。1年4組担任の西山直輝です。みなさんの入学を心待ちにしていました。入学試験や学校説明会、物品販売などでのみなさんの様子をこっそりと見ていましたが、なんて凛々しい子達だろう、こんな素敵な子達と一緒に勉強できるのか、楽しみだなあと考えていました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、みなさんは今日から相生高校で3年間を過ごすわけですが、高校の3年間は本当にあつという間です。しかし、この3年間で人生において最も重要な3年間と言っても過言ではないでしょう。なぜなら、人生の中で最も成長できる時期であり、叱られる機会に恵まれる最後の時期だからです。フレッシュな君たちは、様々な経験を経て大きく成長してくれることでしょう。

そんな大事な3年間のスタートに際し、大切にしてほしいことを3点にまとめます。

まず1点目、自分の成長を楽しんでください。高校生活では勉強・部活、その他あらゆる場面で様々な経験をするでしょう。その中で「できないこと」に出会うことと思います。しかし、「できないこと」は恥ずかしいことではありません。それを乗り越えて「できること」に変えたときに、あなたは大きく成長するのです。小さな「できること」を一つずつ増やしていきましょう。

2点目、挫折や叱られることを恐れないでください。挫折も叱られることも成長のための栄養です。大人になれば叱られる機会は減ってしまいます。社会に出れば、たとえ非常識なことをしていても誰もあなたを注意してくれないでしょう。叱られた時は、自分の「伸びしろ」に気づけたと明るく考えてください。

最後3点目、一生の友を見つけてください。一生の友はたくさんいてもいいですし、一人だけでもいいです。高校時代の濃密な時間を共にする仲間の中にあなたの一生の友がいるはずですよ。

『恐れず、自ら前進を！』

副担任 島本 陽子（英語）

はじめまして。韓国語では、これを「처음 뵈겠습니다（チョウム ペプケッスムニダ）」、中国語では「初次见面（チューツージエンミエン）」、フランス語は「Enchanté（アン シャンテ）」、ドイツ語は「Freut mich!（フロイト ミッヒ）」、スペイン語は「Mucho gusto（ムチョ グスト）」、イタリア語は「Piacere（ピアチェーレ）」、アラビア語は「سعيدة فرصة（フルサ サ イーダ）」……………世界は広く、実に多彩です！

ご入学おめでとうございます。中学＜高校＜大学……。皆さんの視界はこれからどんどん広がっていきます。「グローバル化」という言葉が巷に溢れている今、世界に目を向けていくことは必須です。

新生活には誰も不安を感じるものですが、具体的な目標を定めて、どんどん歩みを進めましょう。受け身ではダメ！あなたが踏み出した「一歩」が、万一間違っていれば、必ず先生方が修正して下さいます。「輝く未来」を手に入れるために、思い切って一歩を踏み出しましょう。

高校は広い世界へ羽ばたくための窓です。皆さんの健闘を祈ります。